



考動・公動・交動・向動 part2



前回、第8号で紹介した通り、先々週、3年生の修学旅行が無事に終了しました。その出発式の時にお話した「考動・公動・交動・向動」について、**2年生の学年通信「KIZAM」**でも紹介をしてもらいましたので、今日の全校集会で、今後の学校生活にも生かしてほしいと思い、改めて全体にも以下のとおり、お話をしました。

考動(こうどう) 自分で考えて行動する。指示を待つだけでなく、状況を見て「今何をすべきか」を自発的に判断することです。具体的には先生の指示を待つだけでなく、しおりのスケジュールを常に確認し、先を見据えて自発的に考動することを言います。

公動(こうどう) 公共の場にふさわしい行動をする。マナーやルールを守り、周囲の人(一般の観光客や施設の人)に迷惑をかけない集団行動を意識することです。例えば、新幹線やバス内でのルールを守っているかどうか。また、ホテルの部屋で少し声が大きくなってしまい、同階の部屋の方への配慮が足りなかったことはないか。というように公共スペースでは、一般の方の迷惑にならないよう、静かにマナーを守って公動することが大切です。

交動(こうどう) 仲間や現地の人と交流し、共に動く。新しいクラスでまだまだ知らないことが多い友達と協力し合ったり、コミュニケーションを大切にすることで交流を深める。絆を府く目ることができているか。

向動(こうどう) 目標や成長に向かって前向きに行動する。クラスの目標や学年の目標、また個人の目標を意識し、新しい学びや自己のステップアップを目指して進むことです。

以上、集団で実施する泊行事でしっかり行動するためのポイントとなることを紹介しました。

しかし、この「考動・公動・交動・向動」は日常の学校生活や家庭での行動の中にも大切なことだと思います。考えて行動する。学校のルールや公共のマナーを守る。仲間を認め、一人一人を大切にしながら交流を深める。目標・目的に向かって行動する。このような行動ができるようになれば、お互いに安心して学校生活が送れるようになるのではないのでしょうか。そして、それができるのが野田中のみんなだと校長先生は信じています。早いもので6月に入りました。急に気温も上がってきました。体調管理をしっかり行い、頑張っていきましょう。